

港湾内における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

『最高値』→『直近(5/19-5/24採取)』の順、単位（ベクレル／リットル）、検出限界値未満以下の場合はND(検出限界値)と表記

令和3年5月25日までの東電データまとめ

注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル/リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる

セシウム134	ND(0.44)
セシウム137	0.84
全ベータ	ND(12)
トリチウム	1.9

※1

セシウム134	： 3.3 (H25/12/24)	→	ND(0.35)	1/9以下
セシウム137	： 7.3 (H25/10/11)	→	ND(0.47)	1/10以下
全ベータ	： 69 (H25/8/19)	→	14	1/4以下
トリチウム	： 68 (H25/8/19)	→	ND(1.6)	1/40以下

セシウム134	： 3.3 (H25/10/17)	→	ND(0.26)	1/10以下
セシウム137	： 9 (H25/10/17)	→	1.2	1/7以下
全ベータ	： 74 (H25/8/19)	→	ND(13)	1/5以下
トリチウム	： 67 (H25/8/19)	→	ND(1.8)	1/30以下

セシウム134	： 4.4 (H25/12/24)	→	ND(0.31)	1/10以下
セシウム137	： 10 (H25/12/24)	→	1.2	1/8以下
全ベータ	： 60 (H25/7/4)	→	ND(13)	1/4以下
トリチウム	： 59 (H25/8/19)	→	ND(1.8)	1/30以下

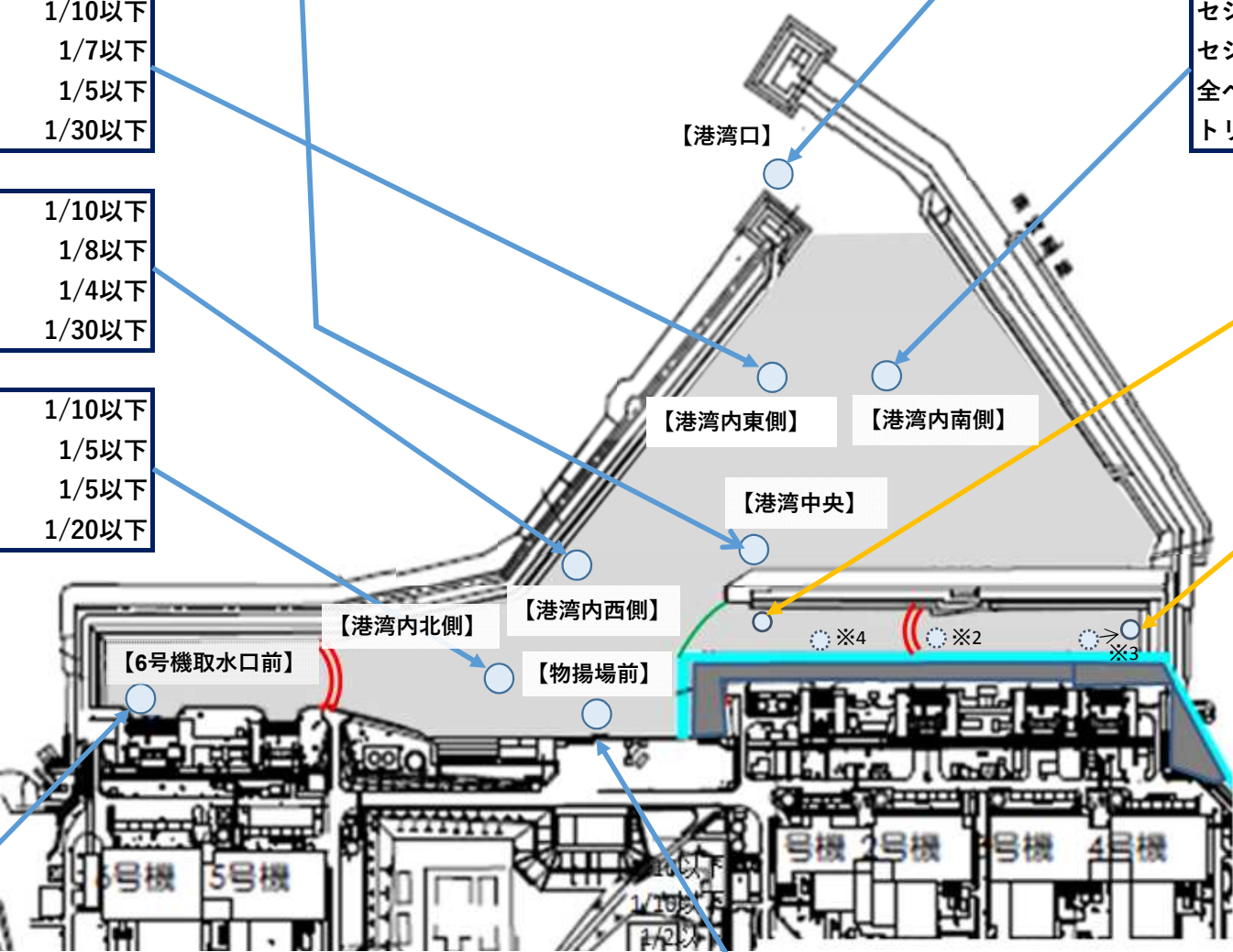
セシウム134	： 5 (H25/12/2)	→	ND(0.26)	1/10以下
セシウム137	： 8.4 (H25/12/2)	→	1.5	1/5以下
全ベータ	： 69 (H25/8/19)	→	ND(13)	1/5以下
トリチウム	： 52 (H25/8/19)	→	ND(1.8)	1/20以下

セシウム134	： 3.5 (H25/10/17)	→	ND(0.27)	1/10以下
セシウム137	： 7.8 (H25/10/17)	→	1.0	1/7以下
全ベータ	： 79 (H25/8/19)	→	14	1/5以下
トリチウム	： 60 (H25/8/19)	→	ND(1.8)	1/30以下

セシウム134	： 32 (H25/10/11)	→	ND(0.60)	1/50以下
セシウム137	： 73 (H25/10/11)	→	2.6	1/20以下
全ベータ	： 320 (H25/8/12)	→	ND(12)	1/20以下
トリチウム	： 510 (H25/9/2)	→	4.1	1/100以下

セシウム134	ND(0.70)
セシウム137	16
全ベータ	24
トリチウム	29

※1



※1:のモニタリングはH26年3月以降開始海側遮水壁の内側は埋め立てによりモニタリング終了

※2：当該地点については、H30年12月12日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了

※3：当該地点については、H31年2月6日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング地点移動

※4：当該地点については、H31年4月3日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了

セシウム134	： 2.8 (H25/12/2)	→	ND(0.59)	1/4以下
セシウム137	： 5.8 (H25/12/2)	→	0.62	1/9以下
全ベータ	： 46 (H25/8/19)	→	15	1/3以下
トリチウム	： 24 (H25/8/19)	→	2.7	1/8以下

セシウム134	： 5.3 (H25/8/5)	→	ND(0.45)	1/10以下
セシウム137	： 8.6 (H25/8/5)	→	0.56	1/10以下
全ベータ	： 40 (H25/7/3)	→	20	1/2以下
トリチウム	： 340 (H25/6/26)	→	ND(1.6)	1/200以下

	法令濃度限度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

出典：東京電力ホームページ福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果
<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

港湾外近傍における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

単位（ベクレル／リットル）、検出限界値未満の場合はNDと表記し、（ ）内は検出限界値、ND(H25)はH25年中継続してND

（直近値 5/19 - 5/24採取）

令和3年5月25日までの東電データまとめ

	法定濃度 濃度限度	WHO飲料 水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

【港湾口北東側(沖合1 k m)】

セシウム134	: ND (H25) → ND(0.81)
セシウム137	: ND (H25) → ND(0.65)
全ベータ	: ND (H25) → 17
トリチウム	: ND (H25) → ND(0.92)

【港湾口東側(沖合1 k m)】

セシウム134	: ND (H25) → ND(0.76)
セシウム137	: 1.6 (H25/10/18) → ND(0.78) 1/2以下
全ベータ	: ND (H25) → 14
トリチウム	: 6.4 (H25/10/18) → ND(0.92) 1/6以下

【港湾口南東側 (沖合1 k m)】

セシウム134	: ND (H25) → ND(0.41)
セシウム137	: ND (H25) → ND(0.72)
全ベータ	: ND (H25) → 14
トリチウム	: ND (H25) → ND(0.92)

セシウム134	: ND (H25) → ND(0.76)
セシウム137	: ND (H25) → ND(0.52)
全ベータ	: ND (H25) → 12
トリチウム	: 4.7 (H25/8/18) → ND(0.92) 1/5以下

【北防波堤北側(沖合0.5 k m)】

セシウム134	: 1.8 (H25/6/21) → ND(0.61) 1/2以下
セシウム137	: 4.5 (H25/3/17) → ND(0.74) 1/6以下
全ベータ	: 12 (H25/12/23) → 8.5
トリチウム	: 8.6 (H25/6/26) → ND(0.98) 1/8以下

【港湾口】

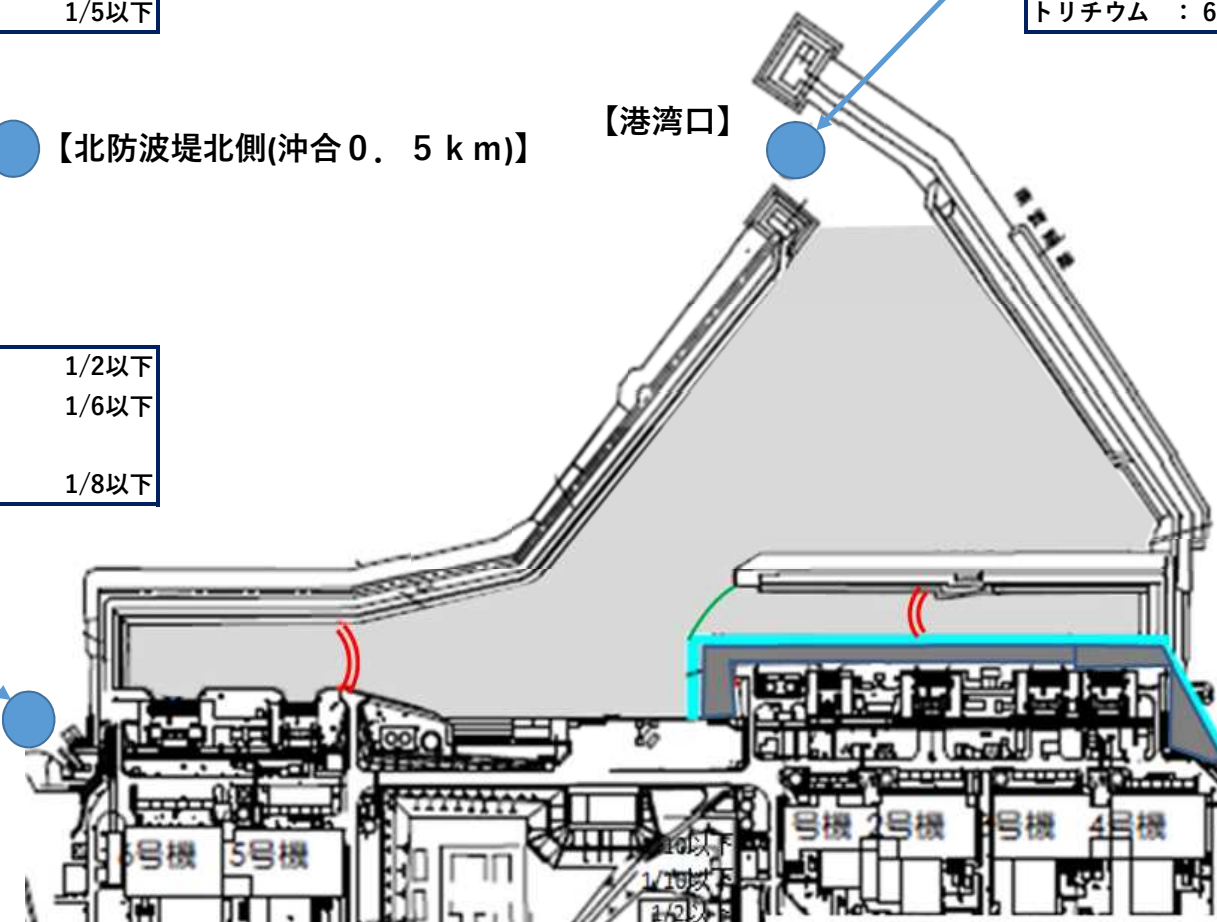
セシウム134	: 3.3 (H25/12/24) → ND(0.35) 1/9以下
セシウム137	: 7.3 (H25/10/11) → ND(0.47) 1/10以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19) → 14 1/4以下
トリチウム	: 68 (H25/8/19) → ND(1.6) 1/40以下

【南防波堤南側 (沖合0.5 k m)】

セシウム134	: ND (H25) → ND(0.69)
セシウム137	: ND (H25) → ND(0.70)
全ベータ	: ND (H25) → 15
トリチウム	: ND (H25) → ND(0.91)

【5,6号機放水口北側】

海側遮水壁
シルトフェンス
工事用汚濁防止フェンス



注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル／リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる

セシウム134	: ND (H25) → ND(0.88)
セシウム137	: 3 (H25/7/15) → ND(0.68) 1/4以下
全ベータ	: 15 (H25/12/23) → 11
トリチウム	: 1.9 (H25/11/25) → ND(0.98)

【南放水口付近】

注：H28年台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1～4号機放水口から南側約330mの地点で採取。さらに、H29.1.27から同放水口から南側約280m地点で、H30.3.23からは約320m地点で採取。

出典：東京電力ホームページ 福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果
<http://www.tepco.co.jp/decommision/planaction/monitoring/index-j.html>